



外国出張報告書

平成 26 年 12 月 21 日

1. 出張国名 ガーナ
2. 出張月 平成 26 年 11 月
3. 出張目的 アフリカ稲作振興プロ「低湿地における適正栽培管理技術の開発」に関する栽培試験の収量調査：B

4. 成果の概要

不耕起栽培に必要なイネの発芽・出芽・苗立ちの安定化と生育の向上のための阻害要因を解明するため、耕起および不耕起区で播種前の種子処理、播種深度、播種法を変え現地圃場試験を行った。水源からの距離が異なる3つの圃場より、収穫したイネサンプルの収量構成要素（穂数の測定、脱穀、籾の比重選）を測定した結果、初期生育と成熟期の結果には関係が見られ、良好な初期生育の確保にはプライミング処理した種子を条播することが有効と考えられた。